

講義名	研究演習 (人)		
講義コード	25201	授業形態	
担当教員	北村 裕美	開講期・曜日・時限	後期 火曜日 5時限
		サンパリング・コード	SEM250

学部・学科	演習分野
人間社会学部人間健康学科	健康づくり学

概要説明

当ゼミでは、運動・スポーツの楽しさを伝えることや健康を決める力と言われるヘルスリテラシーを高めることをテーマに活動しています。具体的な活動は以下の通りです。

【研究演習】
子どもを対象としたスポーツ体験会や学生間交流を目的としたスポーツイベントを企画運営する。

【研究演習】
健康、身体活動などをキーワードに各自で健康情報（公表データ、新聞、雑誌、学術論文など）を集め、その中から選んだテーマについて抄読会を行う。また、卒業研究に向けた、研究計画書を作成する。

【研究演習】
健康科学、スポーツ科学に関する学術論文を読み、先行研究を精査する。

【卒業研究】
健康に関する諸問題を解決するために介入研究や調査研究を実施し、卒業論文としてまとめる。

以上の活動を通じて、科学的根拠に基づく健康づくり力を養うとともに、運動・スポーツによる健康づくりを実践し、人々に広められるようになることをミッションとしています。

主な卒業論文のタイトル

- ・子どもの頃の運動経験が現在の身体活動状況におよぼす影響
本学サッカー部における競技レベルと体力の関係
- ・中学サッカークラブにおけるスタートメンバーとリザーブメンバーによる運動能力と戦術・ルール理解の違い
- ・本学学生における健康飲料の利用とカフェイン認知度の現状
- ・ヨガ実施と不定愁訴に関する研究

教員からの要望

人生100年時代を健康に生き抜く力を身につけたい方、健康と運動・スポーツをテーマとした卒業研究を行いたい方はぜひ一緒に学びましょう。
ゼミ活動では、素直に、協力的に行いましょう。
ビジネススキルを高めるために、日頃からPCを使って、課題に取り組みましょう。

選考方法

【研究演習】
面談による選考を行います。書類提出前に必ず面談に来てください。面談可能時間はガイダンス資料に示します。

【研究演習】
研究演習（北村裕美ゼミナール）の単位を取得した者を優先します。研究演習（北村裕美ゼミナール）の単位取得していない者が履修を希望する場合は、面談による選考を行います。

【研究演習、卒業研究】
研究演習（北村ゼミナール）の単位を取得した者で、研究演習で研究計画書を作成した者に限ります。

評価方法

取組状況や課題提出状況などを総合的に評価します。

* 授業実施時限数の4分の1以上欠席した者は単位を認定しない。

到達目標・成果物

【研究演習】
対象者に応じた安全で楽しいイベントを立案できるようになる。
チーム内で役割を分担し、他者と協力して円滑にイベントを進行できるようになる。

【研究演習】
各種データベースを利用し、信頼性の高いデータを探索・抽出できるようになる。
調べた内容を他者に分かりやすく要約して伝えることができるようになる。

【研究演習】
著者の主張を正確に理解した上で、そのデータの妥当性や限界を客観的に評価できるようになる。

教員英字氏名	研究室
Hironi Kitamura	V棟4階5405研究室

最終学歴

川崎医療福祉大学大学院医療技術学研究所健康体育学専攻

学位

博士（Ph.D）

主な研究活動・社会活動・研究業績

大学生の健康に関する研究
健康行動やヘルスリテラシーに関する研究
子どもの体力・運動能力に関する研究
乳癌と腸内細菌に関する研究

趣味・特技

テニス
スキー
サイクリング
食の探求

所属

人間社会学部

所属学会

日本体力医学会
日本健康教育学会
日本健康支援学会

専門分野

健康科学
体力医学

担当科目

健康科学概論、発育発達論、健康情報論、運動指導技術演習A、栄養学概論、地域ボランティア論、地域ボランティア実習、教養特講、専門基礎演習、研究演習
・、卒業研究

備考

https://www.umds.ac.jp/academics/seminar/hironi_kitamura/

実務経験の有無及び活用

特になし。